別紙

実験内容例

○　沿道空間と一体となった道活用方策検討の実験

・ 沿道空間整備と一体的に、バリアフリー歩行者空間の創出、旧街道のたたずまいを再現したまちの顔づくりを行うことを目標に、計画作成、地元調整、効果測定を実施する
・ 検証事項は、推進体制、地元合意方策、活性化効果等

○　身近な道路ニーズの把握と対応に関する実験

・ 地方自治体が身近な道路に関する住民のニーズ・不満を適切に把握・対応するため、アンケート、現場点検、ワークショップ等を行い具体的な計画、方策を提案する
・ 検証事項は、効果的な体制構築のあり方、住民の満足度等

○　複雑な都市内交差点における案内の工夫

・ 案内標識とカラー舗装の連携、交差点案内の予告、車線別の目標地名の表示等により交差点の案内をより分かりやすいものとする
・ 検証事項は、分かりやすい案内手法の確立等

○　観光地において公共交通機関の活用と道路空間の再構築を組み合わせた取組

・ 複数の駐車場を統合、エリアを設定した一般交通の流入規制や道路空間の再構築を、観光地におけるパーク＆ライドと組合せて実施（単純な観光パークアンドライドのみの支援は行わない）
・ 検証事項は、効果的な体制構築、周知方法、満足度等